

中国大規模一貫生産工場稼働により安定・短納期供給体制を一気に拡大**～ミスミ、中国での加工～表面処理一貫生産新工場の稼働開始～**

株式会社ミスミ(本社:東京都文京区、代表取締役社長:大野龍隆、以下ミスミ)は、同グループ内最大規模のFA(ファクトリーオートメーション)向け加工品一貫生産工場(丝路咖精機(南通)有限公司)を2014年3月から本格的に稼働を開始しました。今後順次生産能力を拡大する計画です。



丝路咖精機(南通)有限公司 外観

新工場の特徴は下記です。

- ① 加工、熱処理、表面処理までの一貫生産体制での安定・短納期供給
- ② ミスミグループ最大規模の加工品生産工場で中国現地価格の実現
- ③ 日本で培った生産技術の導入による「日本品質」での商品提供

【新工場概要】

商号	丝路咖精機(南通)有限公司
所在地	中国江蘇省 南通市 南通経済技術開発区
総敷地面積	56,000 m ²
生産品数	70 品目(予定)
生産品目	リニアシャフト、タイミングプーリー、位置決めピン、シャフトホルダ、ベアリングホルダ、回転軸、支柱など

【工場稼働の背景】

中国では製造業の自動化が今後一段と加速し、FA部品に対する大幅な需要増が見込まれます。一方で環境規制が強まる中、表面処理工場への規制により、安定・短納期での部品供給が課題となっていました。

新工場では、表面処理(無電解ニッケルメッキ・四三酸化鉄皮膜・アルマイト・硬質クロムメッキ)での廃液を循環・再利用する排水処理技術を導入しました。これにより加工・熱処理・表面処理までの一貫生産体制を構築、中国における安定・短納期供給体制を実現しました。工場敷地面積は稼働中の中国無錫工場の約10倍の規模を有し、生産拡大によるコストダウンで中国現地価格を実現いたします。さらに、新工場にはミスミの先進的な生産技術と品質管理体制を導入し、日本品質と中国現地価格・納期の融合が実現できます。

新工場の本格稼働によって、ミスミの戦略コンセプトである、QCTモデル(高品質・低コスト・短納期)の拡大を加速させます。

【報道に関するお問い合わせ】

株式会社ミスミグループ本社 経営総務室 広報・IR Tel: 03-5805-7050 E-mail: cc@misumi.co.jp